

対面に勝る指導無し

集団学習だから伸びる

個人的な話を交えながら、上の言葉の意味について書いておきます。

「負荷と競争が人の成長を支え、促す」

これは事実です。皆さんもこれまでの自身を振り返ってみてください。

スポーツ、習い事、勉強、仕事などで「伸びた、上手くなった、上達した」といった感覚を得たことがあると思います。その時、皆さんの周囲には一緒にがんばる仲間がいたり、競い合うライバルがいたりしませんでしたか。頻りに声をかけてくださったり、熱心に指導してくださったり、時には叱ってくださったりする先生がいませんでしたか。また、少しきつい練習に耐えたり、まわりの人と競争したりしながら、勝ったり負けたりを繰り返した経験はありませんでしたか。

私はこの3か月ほど、ジムに通っています。健康維持・増進のため体重を落としたり、体幹を鍛えたり、筋力をつけたりといった目的を持って通っていますが、大きな効果が出ています。その理由は①自分自身に負荷をかけてきたから、②声をかけてくれる指導者がいるから、③周囲に同じ思いでトレーニングしている人たちがたくさんいるからだだと思います。

これらと同じことが子どもたちの学習においても言えるのです。

「自分のペースで」、「自分に合った」……という言葉は、たいへん聞こえはよいですが、そこには「伸びるための負荷と競争」が少々欠けていると私は思っています。個別指導塾から文理への転塾が多いのもそれが理由の1つであるとも考えています。

「文理学院には人を伸ばす環境があります」

「受験は集団戦」という言葉があります。まさに学力をつけ、伸ばしていくためには適度の負荷と適度な競争が絶対に必要です。「中学生の週3日通塾完全5科目指導」も、3週間～1ヶ月の及ぶ「テスト対策特別授業」も、定着度を上げていくための「単元チェックテスト」も、徹底した「質問対応」も、そしてそれらの指導を通して、生でダイレクトに、間髪入れずに適切な声がけをしていくことも……それら全てが「子どもたちの成長を支え、子どもたちの成長を促すこと」に直結しているのです。

画面を通さずに、ライブで授業をおこなっていくことこそが「心と血の通った真の指導だ」と私は考えています。

なぜ、文理学院が『集団対面指導』に拘りをもっているのかを、この文章から感じてもらえれば幸いです。

(株)文理学院 代表取締役社長 小倉 勤

定期・実力どちらにも強い！

文理学院は普段の通常授業のみならず、「テスト対策授業」にも力を入れています。通塾後の結果にご期待ください！

通常週3日+αで超充実の定期対策！

中学生 定期テスト対策授業

特長 1: 5科目フルカバー対策授業！

特長 2: テスト3週間以上前から完全対策モードへ！

特長 3: 対策時間中50時限以上の超・ボリューム対策！

特長 4: 学校ワークのフォローも万全！（進捗管理・質問）

特長 5: 「基礎→応用→実戦」と段階を踏んで総復習！

特長 6: 自習室開放&個別質問対応万全で不安払拭！

特長 7: チェックテストで理解度・定着度大幅アップ！！

約240時限の学調・入試対策を塾生特別料金69,300円で！

中3学調・入試対策授業	授業数(新年度の予定)	塾生費用(税込)
土曜特別講座(4月～7月)	指定土曜日11回33時限	無料
夏期講習	約60時限	16,500円
第1回学調直前特訓(8月)	約20時限	13,200円
土曜特別講座(9月～翌2月)	指定土曜日20回60時限	11,000円
第2回学調直前特訓(11月)	約20時限	13,200円
冬期講習	約35時限	15,400円
入試直前特訓(2月末～3月初旬)	約15時限	無料



★文理学院ホームページ QRコード

文理学院のホームページでは教育理念、合格実績、最新情報などを見ることができます。また、SDGsへの取り組みに関する記事も掲載しています。



★文理学院社長ブログ QRコード

社長ブログでは近況や安西校情報をはじめ、文理学院としての考え方や塾生・保護者、教師への熱いメッセージが綴られています。(安西校で英語指導を一部担当します)

